



職人さんが使う現場用語



工事現場の近くを通った時や、職人さんと話している時などに、「どうしてそんな言葉が出てくるの?」「それって建築に関係しているの?」と思うことはありませんか?

僕、陶山がこの業界に入ってもう3年目となりましたが、未だにそのような聞きなれない言葉を聞いたりします。今回はそんな皆さんの知らないような言葉を少し紹介したいと思います。

犬走り (いぬばしり)



「犬走りを打って」と、土建屋さんとの打ち合わせでよく聞きます。犬走りとは、建物の基礎の周りを囲って、コンクリートや砂利を敷いたところです。雨が降った時には泥はねから基礎を守ったり、歩いたり、物を置いたりするときに便利です。必要か必要じゃないのかは、ライフスタイルに合わせるといいと思われれます。名前の由来ですが『犬が通れるほどの小さな道』という意味でそう呼ばれているようです。犬じゃなくて猫走りとかではダメだったのでしょでしょうか? (笑)



矩 (かね)



大工さんとの会話でよく聞きます。「そうやけど、先にカネ出さんとアカンわ」と、言っているのを初めて聞いたときは「えっ!?今お金の話?がめついなあ」と思ったりしました。とても失礼ですね(笑)もちろんお金の話をしていた訳ではなくて、床に対しての直角を出す為の話でした。矩は直角という意味で使われています。写真は差し矩と呼ばれる道具で直角も見れる物差しのような物です。建物にとって直角はとても大切。大切という面では、お金と同じですね。



猫 (ねこ)

手押しの一輪車のことを猫、猫車と呼ぶそうです。名前の由来はいろいろな説があるようで「形が丸まった猫に似ている」だったり「タイヤが転がる時のゴロゴロという音が猫が出す音に似ている」「猫のように狭いところでも入れる」などがあります。「猫とってきて!」と、職人さんが言っても、ニャンコをどうこうする訳ではありません。安心してください。



Cチャン (しいちゃん)

鉄骨造の建物などで見かける肉薄の鋼材の事です。主に下地に使われます。断面がCの字に見えるので、C型チャンネル鋼。それを縮めて『Cチャン』と呼ばれます。「あそこはしいちゃんにしてもらおうと思う」「しいちゃんってかわいいニックネームだけど、どんな職人さんだろう?」なんて思っても、来るのはガタイのいいおじさんなのです。